

13期生32名（北海道1名、東北7名、関東9名、中部6名、近畿4名、中国3名、四国1名、九州・沖縄1名）が2020年6月1日にベネッセGCAに入学いたしました。

新型コロナウイルスの影響により、オーストラリア政府の入国制限や日本政府の渡航中止勧告が未だ継続されていることなどから、現時点で渡航日が未定となっており、学生たちはまだ日本にいます。しかし、セッション6（6月29日開始）からTELCIに入学し、オンラインで日本から正規授業を受講できるようになったことに伴い、6月よりベネッセGCAのサポートを開始することとなりました。渡航するまでは、ビデオ会議ツールやメール、音声電話などを用いてサポートいたします。

BGCAオンライン懇親会

6月1日（月）にビデオ会議ツールを用いて、BGCAオンライン懇親会を開催しました。ベネッセGCAの清水祐子ディレクターによる挨拶、当面のスケジュールや連絡事項の伝達、Online Language ExchangeプログラムやBGCAオフィスの紹介などを行い、最後には学生全員がそれぞれ自己紹介をしました。

現時点では対面での交流はできませんが、同じように海外進学を志し、新型コロナウイルスの影響で渡航ができずにいる学生たちが、お互いに切磋琢磨しあいながらこの状況乗り越え、今は日本にいながらできる最大限のことに取り組み、それぞれが希望する進路実現に向けて歩んでくれることを期待しています。



↑ 記念すべき最初の集合写真はオンラインビデオ会議上での撮影となりました。

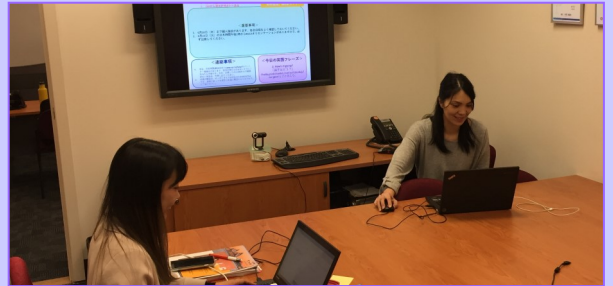
第1回個人面談

6月3日(水)から6月10日(水)にかけて、第一回個人面談を行いました。主に英語学習と進路について話を聞き、SSOからアドバイスをしました。



BGCAオンラインオフィス

TELCCの授業開始前に、連絡事項の伝達および出席確認のために、BGCAオンラインオフィスを実施しています。個別に相談がある学生は、この場でアポイントメントを取ることも可能です。



↑SSOはBGCAオフィスの会議室から参加しています。

BGCA Speaking Session

6月2日(火)からBGCA Speaking Sessionを開始しました。Speakingの機会を週2回設け、SSOと学生が少人数で様々なトピックについて英語で話します。



Online Language Exchange

BGCAでは毎年マッコーリ大学とシドニー工科大学で日本語を勉強している学生からランゲージエクステンジパートナーを募集し、学生たちに紹介しています。ランゲージエクステンジとは、違う言語を話す人同士が互いの言語を教え合う学習方法です。



4月、5月、6月の誕生日



【お知らせ】13期生渡航までは、GCA便りは毎月1回発行いたします。